

# 自主創造の基礎 1

年次	学期	学則科目責任者
1年次	前学期	三枝 禎 (薬理学)

学習目標 (G I O)	学士課程の講義・実習・演習において共通して求められる学修の技法の基本を身につける。さらに、医療人の前提である社会人としての学びの在り方について理解する。
担当教員	三枝 禎、伊藤 孝訓、堀畑 聡、久山 佳代、末光 正昌、卯田 昭夫、小林 良喜、渡邊 徳明、橋口 泰一、松根 健介
教科書	なせば成る！ スタートアップセミナー 学習マニュアル 山形大学基盤教育員 山形大学出版
参考図書	必要に応じてプリント配付
評価方法 (E V)	課題設定、問題探求、グループ内における議論、成果のまとめ等を総合的に判断して評価を行う。本教科の最終評価は評価基礎点に基づき、成績評価表示 (S, A, B, C) で判定する。
学生へのメッセージ オフィスアワー	演習科目のため全出席を原則とする。

日付	授業項目	授業内容等	担当教員
2014/04/11 (金) 2時限 10:40~12:10 A 2014/04/11 (金) 2時限 10:40~12:10 B	ガイダンス	<p>【授業の一般目標】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>学生相互の円滑化を図るためのコミュニケーションゲームを体験する。</li> <li>高校までの受動的学習と異なる大学における能動的学習の意義を説明する。</li> <li>教養過程はリベラルアーツという意味を説明する。</li> <li>授業計画 (シラバス) に記載された内容を説明する。</li> <li>振り返りを基本とした能動的学習を説明する。(ポートフォリオ)</li> </ul> <p>【行動目標 (SBOs)】</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>大学における能動的学習の意義を説明できる。</li> <li>リベラルアーツという意味を説明できる。</li> <li>授業計画 (シラバス) に記載された項目の意味を説明できる。</li> <li>振り返りを基本とした能動的学習について説明できる。</li> </ol> <p>【準備学習項目】</p> <p>シラバスにより、授業全体の内容を確認しておくこと。</p> <p>【学習場所・媒体等】</p> <p>教室・実習室</p> <p>【学習方略 (LS)】</p> <p>講義</p> <p>【場所 (教室/実習室)】</p> <p>101教室、第6実習室</p> <p>【国家試験出題基準 (主)】</p> <p>【コアカリキュラム】</p>	三枝 禎 伊藤 孝訓 堀畑 聡 久山 佳代 末光 正昌 卯田 昭夫 小林 良喜 渡邊 徳明 橋口 泰一 松根 健介
2014/04/18 (金) 2時限 10:40~12:10 A 2014/04/18 (金) 2時限 10:40~12:10 B	教育を知る	<p>【授業の一般目標】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>専門職大学でのカリキュラムの重要性を説明する。</li> <li>教育目標や行動目標、学修方略、評価などの教育用語を説明する。</li> <li>日本大学の教育理念、自主創造について知る。</li> <li>松戸歯学部概要、歯科医師へのロードマップについて知る。</li> </ul> <p>【行動目標 (SBOs)】</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>大学でのカリキュラムの重要性を説明できる。</li> <li>教育目標や行動目標、学修方略、評価などの教育用語を説明できる。</li> <li>日本大学の教育理念、自主創造について説明することができる。</li> <li>松戸歯学部概要、歯科医師へのロードマップについて説明することができる。</li> </ol> <p>【準備学習項目】</p> <p>教科書の「大学における学び」の部分を読んでおくこと。</p> <p>【学習場所・媒体等】</p> <p>教室・実習室</p> <p>【学習方略 (LS)】</p> <p>講義</p> <p>【場所 (教室/実習室)】</p> <p>101教室、第6実習室</p> <p>【国家試験出題基準 (主)】</p> <p>【コアカリキュラム】</p>	三枝 禎 伊藤 孝訓 堀畑 聡 久山 佳代 末光 正昌 卯田 昭夫 小林 良喜 渡邊 徳明 橋口 泰一 松根 健介
2014/04/25 (金) 2時限 10:40~12:10 A	教育評価を知る	<p>【授業の一般目標】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>評価と振り返り/フィードバックの関係を知る。</li> <li>教育評価の原則として「目標に基づく評価」を目指すことを知る。</li> <li>目標に応じた評価の方法を列挙する。</li> </ul>	三枝 禎 伊藤 孝訓 堀畑 聡 久山 佳代

日付	授業項目	授業内容等	担当教員
2014/04/25 (金) 2時限 10:40~12:10 B	教育評価を知る	<ul style="list-style-type: none"> <li>自己評価と同僚評価（ピアレビュー）を説明する。</li> <li>自己評価シートを用いて、本講義の振り返りを体験する。</li> </ul> <p>【行動目標（SBOs）】</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>評価と振り返り／フィードバックの関係を説明できる。</li> <li>「目標に基づく評価」について説明できる。</li> <li>目標に応じた評価の方法を列挙できる。</li> <li>自己評価と同僚評価（ピアレビュー）について説明できる。</li> <li>「講義の振り返り」の必要性を説明できる。</li> </ol> <p>【準備学習項目】 教科書の「スタートアップセミナー」を読んでおくこと。</p> <p>【学習場所・媒体等】 教室・実習室</p> <p>【学習方略（LS）】 講義</p> <p>【場所（教室/実習室）】 101教室、第6実習室</p> <p>【国家試験出題基準（主）】</p> <p>【コアカリキュラム】</p>	末光 正昌 卯田 昭夫 小林 良喜 渡邊 徳明 橋口 泰一 松根 健介
2014/05/09 (金) 2時限 10:40~12:10 A 2014/05/09 (金) 2時限 10:40~12:10 B	授業ノートの取り方	<p>【授業の一般目標】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>ノートの作り方に用いられる手法を実践する。</li> <li>グループ内で授業ノートを使って講義内容の再現を行い、ノートの取り方の重要性について説明する。</li> <li>学習の効果的な時間の使い方を説明する。</li> </ul> <p>【行動目標（SBOs）】</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>ノートの作り方に用いられる手法について説明できる。</li> <li>ノートの取り方の重要性を説明できる。</li> <li>学習の効果的な時間の使い方について説明できる。</li> </ol> <p>【準備学習項目】 教科書の「学びの技法」を読んでおくこと。</p> <p>【学習場所・媒体等】 教室・実習室</p> <p>【学習方略（LS）】 講義</p> <p>【場所（教室/実習室）】 101教室、第6実習室</p> <p>【国家試験出題基準（主）】</p> <p>【コアカリキュラム】</p>	三枝 禎 伊藤 孝訓 堀畑 聡 久山 佳代 末光 正昌 卯田 昭夫 小林 良喜 渡邊 徳明 橋口 泰一 松根 健介
2014/05/16 (金) 2時限 10:40~12:10 A 2014/05/16 (金) 2時限 10:40~12:10 B	レポートの作成	<p>【授業の一般目標】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>レポートと論文の違いを説明する。</li> <li>レポートの構成と採点基準を説明する。</li> <li>グループ内でレポートについて相互確認し、レポートで実践したポイントの記載内容をグループ内で相互確認して、評価する。</li> <li>批判的思考（critical thinking）の概念を説明する。</li> </ul> <p>【行動目標（SBOs）】</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>レポートと論文の違いを説明できる。</li> <li>レポートの構成と採点基準を説明できる。</li> <li>批判的思考（critical thinking）の概念を説明できる。</li> </ol> <p>【準備学習項目】 教科書の「レポートを書く」を読んでおくこと。</p> <p>【学習場所・媒体等】 教室・実習室</p> <p>【学習方略（LS）】 講義</p> <p>【場所（教室/実習室）】 101教室、第6実習室</p> <p>【国家試験出題基準（主）】</p> <p>【コアカリキュラム】</p>	三枝 禎 伊藤 孝訓 堀畑 聡 久山 佳代 末光 正昌 卯田 昭夫 小林 良喜 渡邊 徳明 橋口 泰一 松根 健介
2014/05/23 (金) 2時限 10:40~12:10 A 2014/05/23 (金) 2時限 10:40~12:10 B	情報リテラシー① コンピュータの構造と情報倫理	<p>【授業の一般目標】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>コンピュータの基本構造を学ぶ。</li> <li>コンピュータのソフトを効率的に使用する。</li> <li>自ら調べることの重要性を知り、情報やデータを取り扱う上での基本的な知識を説明する。</li> <li>インターネットや電子メールに関わる情報倫理を説明する。</li> </ul> <p>【行動目標（SBOs）】</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>コンピュータの基本構造を説明できる。</li> <li>コンピュータのソフトを効率的に使用することができる。</li> </ol>	三枝 禎 伊藤 孝訓 堀畑 聡 久山 佳代 末光 正昌 卯田 昭夫 小林 良喜 渡邊 徳明 橋口 泰一 松根 健介

日付	授業項目	授業内容等	担当教員
2014/05/23 (金) 2時限 10:40~12:10 A 2014/05/23 (金) 2時限 10:40~12:10 B	情報リテラシー① コンピュータの構造と情報倫理	3. 情報やデータの取り扱う上での基本的な知識を説明することができる。 4. インターネットや電子メールに関わる情報倫理を説明することができる。  【準備学習項目】 教科書の情報倫理の部分を読んでおくこと。  【学習場所・媒体等】 教室・実習室  【学習方略 (LS)】 講義  【場所 (教室/実習室)】 101教室、第6実習室  【国家試験出題基準 (主)】  【コアカリキュラム】	三枝 禎 伊藤 孝訓 堀畑 聡 久山 佳代 光正 昌 末昭 夫 卯田 良喜 小林 喜明 小渡 泰一 渡邊 一 橋口 健 松根 健
2014/05/30 (金) 2時限 10:40~12:10 A 2014/05/30 (金) 2時限 10:40~12:10 B	情報リテラシー② 図書館・インターネットによる情報収集	【授業の一般目標】 ・図書館やインターネットを使った情報収集の重要性を学ぶ。 ・情報の検索・収集・整理・分析・表現・発信に関する技能を修得する。  【行動目標 (SBOs)】 1. 図書館やインターネットの必要性が説明できる。 2. 情報の検索・収集・整理・分析・表現・発信を行うことができる。  【準備学習項目】 教科書の「調査・情報収集の方法」を読んでおくこと。  【学習場所・媒体等】 教室・実習室  【学習方略 (LS)】 講義  【場所 (教室/実習室)】 101教室、第6実習室  【国家試験出題基準 (主)】  【コアカリキュラム】	三枝 禎 伊藤 孝訓 堀畑 聡 久山 佳代 光正 昌 末昭 夫 卯田 良喜 小林 喜明 小渡 泰一 渡邊 一 橋口 健 松根 健
2014/06/06 (金) 2時限 10:40~12:10 A 2014/06/06 (金) 2時限 10:40~12:10 B	情報リテラシー③ プレゼンテーション資料の作成	【授業の一般目標】 ・プレゼンテーションに求められる基礎知識を説明する。 ・効果的なプレゼンのデザインを説明する。 ・パワーポイントのデザインを実践する。 ・パワーポイントを用いた資料の作成を実践する。  【行動目標 (SBOs)】 1. プレゼンテーションに求められる基礎知識を説明する。 2. 効果的なプレゼンのデザインを説明できる。  【準備学習項目】 教科書の「プレゼンテーションを学ぶ」を読んでおくこと。  【学習場所・媒体等】 教室・実習室  【学習方略 (LS)】 講義  【場所 (教室/実習室)】 101教室、第6実習室  【国家試験出題基準 (主)】  【コアカリキュラム】	三枝 禎 伊藤 孝訓 堀畑 聡 久山 佳代 光正 昌 末昭 夫 卯田 良喜 小林 喜明 小渡 泰一 渡邊 一 橋口 健 松根 健
2014/06/13 (金) 2時限 10:40~12:10 A 2014/06/13 (金) 2時限 10:40~12:10 B	コミュニケーションとは	【授業の一般目標】 ・コミュニケーションの基礎を説明する。 ・コミュニケーションの種類、方法を説明する。 ・ゲームを通してコミュニケーションの目的を体験する。  【行動目標 (SBOs)】 1. コミュニケーションの基礎を説明できる。 2. コミュニケーションの種類、方法を説明できる。  【準備学習項目】 コミュニケーションについて調べておくこと。  【学習場所・媒体等】 教室・実習室  【学習方略 (LS)】 講義  【場所 (教室/実習室)】 101教室、第6実習室  【国家試験出題基準 (主)】	三枝 禎 伊藤 孝訓 堀畑 聡 久山 佳代 光正 昌 末昭 夫 卯田 良喜 小林 喜明 小渡 泰一 渡邊 一 橋口 健 松根 健

日付	授業項目	授業内容等	担当教員
2014/06/13 (金) 2時限 10:40~12:10 A 2014/06/13 (金) 2時限 10:40~12:10 B	コミュニケーションとは	【コアカリキュラム】	三枝 禎 伊藤 孝訓 堀畑 聡 久山 佳代 末光 正昌 卯田 昭夫 小林 良喜 小渡 徳明 橋口 泰一 松根 健介
2014/06/20 (金) 2時限 10:40~12:10 A 2014/06/20 (金) 2時限 10:40~12:10 B	SGD:ワークショップとは	【授業の一般目標】 ・協働作業を通じたグループワークの研修法(ワークショップ)を知る。 ・小グループ討論(SGD: small group discussion)と全体討論の技法を知る。 ・グループワークにおけるグループダイナミックス・相互作用を知る。 ・グループの構成・役割について知る。 ・身近なテーマで討論を体験する。  【行動目標(SBOs)】 1. グループワークの研修法(ワークショップ)について説明できる。 2. 小グループや全体討論の技法を説明できる。 3. グループダイナミックス・相互作用について説明できる。  【準備学習項目】 教科書の「グループで学ぶ」を読んでおくこと。  【学習場所・媒体等】 教室・実習室  【学習方略(LS)】 講義  【場所(教室/実習室)】 101教室、第6実習室  【国家試験出題基準(主)】  【コアカリキュラム】	三枝 禎 伊藤 孝訓 堀畑 聡 久山 佳代 末光 正昌 卯田 昭夫 小林 良喜 小渡 徳明 橋口 泰一 松根 健介
2014/06/27 (金) 2時限 10:40~12:10 A 2014/06/27 (金) 2時限 10:40~12:10 B	SGD:問題解決・整理の技法(図解化)	【授業の一般目標】 ・問題解決・整理の技法(図解化)を体験する。 ・図解化の目的・特徴・技法を説明する。 ・プレゼンテーションの資料を作成する。  【行動目標(SBOs)】 1. 図解化の目的・特徴・技法を説明できる。 2. 図解化によりプレゼンテーションの資料を作成できる。  【準備学習項目】 問題解決・整理の技法である図解化について調べておくこと。  【学習場所・媒体等】 教室・実習室  【学習方略(LS)】 講義  【場所(教室/実習室)】 101教室、第6実習室  【国家試験出題基準(主)】  【コアカリキュラム】	三枝 禎 伊藤 孝訓 堀畑 聡 久山 佳代 末光 正昌 卯田 昭夫 小林 良喜 小渡 徳明 橋口 泰一 松根 健介
2014/07/04 (金) 2時限 10:40~12:10 A 2014/07/04 (金) 2時限 10:40~12:10 B	SGD:問題解決・整理の技法(KJ法)	【授業の一般目標】 ・問題解決・整理の技法(KJ法)を体験する。 ・KJ法の目的・特徴・技法を説明する。 ・プレゼンテーションの資料を作成する。  【行動目標(SBOs)】 1. KJ法の目的・特徴・技法を説明できる。 2. KJ法により・プレゼンテーションの資料を作成できる。  【準備学習項目】 問題解決・整理の技法であるKJ法について調べておくこと。  【学習場所・媒体等】 教室・実習室  【学習方略(LS)】 講義  【場所(教室/実習室)】 101教室、第6実習室  【国家試験出題基準(主)】  【コアカリキュラム】	三枝 禎 伊藤 孝訓 堀畑 聡 久山 佳代 末光 正昌 卯田 昭夫 小林 良喜 小渡 徳明 橋口 泰一 松根 健介
2014/07/11 (金) 2時限 10:40~12:10	SGD:問題解決・整理の技法(2次元展開法)	【授業の一般目標】 ・問題解決・整理の技法(2次元展開法)を体験する。 ・2次元展開法の目的・特徴・技法を説明する。	三枝 禎 伊藤 孝訓 堀畑 聡

日付	授業項目	授業内容等	担当教員
A 2014/07/11 (金) 2時限 10:40~12:10 B	SGD:問題解決・整理の技法(2次元展開法)	<p>・プレゼンテーションの資料を作成する。</p> <p>【行動目標(SBOs)】 1.2次元展開法の目的・特徴・技法を説明できる。 2.2次元展開法によりプレゼンテーションの資料を作成できる。</p> <p>【準備学習項目】 問題解決・整理の技法である2次元展開法について調べておくこと。</p> <p>【学習場所・媒体等】 教室・実習室</p> <p>【学習方略(LS)】 講義</p> <p>【場所(教室/実習室)】 101教室、第6実習室</p> <p>【国家試験出題基準(主)】</p> <p>【コアカリキュラム】</p>	久山 佳代 末光 正昌 卯田 昭夫 小林 良喜 渡邊 徳明 橋口 泰一 松根 健介
2014/07/18 (金) 2時限 10:40~12:10 A 2014/07/18 (金) 2時限 10:40~12:10 B	平常試験	<p>【学習方略(LS)】 講義</p> <p>【場所(教室/実習室)】 101教室、第6実習室</p>	三枝 禎 伊藤 孝訓 堀畑 聡 久山 佳代 末光 正昌 卯田 昭夫 小林 良喜 渡邊 徳明 橋口 泰一 松根 健介
2014/09/12 (金) 2時限 10:40~12:10 A 2014/09/12 (金) 2時限 10:40~12:10 B	SGD:発表	<p>【授業の一般目標】 ・考えをまとめ、発表のための原稿を文章化する。 ・プレゼンテーションを体験する。 ・プレゼンテーションの評価を体験する。</p> <p>【行動目標(SBOs)】 1.考えをまとめ、発表のための原稿を文章化できる。</p> <p>【準備学習項目】 発表の準備をしておくこと。</p> <p>【学習場所・媒体等】 教室・実習室</p> <p>【学習方略(LS)】 講義</p> <p>【場所(教室/実習室)】 101教室、第6実習室</p> <p>【国家試験出題基準(主)】</p> <p>【コアカリキュラム】</p>	三枝 禎 伊藤 孝訓 堀畑 聡 久山 佳代 末光 正昌 卯田 昭夫 小林 良喜 渡邊 徳明 橋口 泰一 松根 健介